

令和 8 年度 専修大学大学院 文学研究科 修士課程第 I 期入学試験 (一般・社会人入試)

令和 7 年 9 月 27 日 (土) 実施

科 目 名
専 門 科 目

受 験 番 号	氏 名

心理学専攻

【解答は別紙解答用紙へ】

I. 以下の10項目の中から5項目を選択し、それぞれについて知るところを述べなさい。解答用紙は1葉には1項目のみを解答し、解答した項目番号を () 内に記入しなさい。

- (1) 自己ステレオタイプ化 (self-stereotyping)
- (2) 社会的補償 (social compensation)
- (3) G-P分析 (Good-Poor analysis)
- (4) 因子分析における平行分析 (parallel analysis)
- (5) 利用可能性ヒューリスティクス(availability heuristics)
- (6) 恒常法 (constant method)
- (7) 満足の遅延 (delay of gratification)
- (8) 具体的操作期 (concrete operational stage)
- (9) 情動調律 (affect attunement)
- (10) ランダム化比較試験 (randomized controlled trial)

II. 以下の4問のうちから1問を選択して400文字以上で解答しなさい。解答用紙には、解答した問題番号を () 内に記入しなさい。
ただし、臨床心理学領域を希望するものは必ず (1) を選択すること。

- (1) 自傷や他害などの問題行動を減らすために消去 (extinction) を適用する場合の留意事項について、応用行動分析学の観点から説明しなさい。
- (2) 着座や歩行などの運動スキルの発達が乳幼児の言語発達と関連することを示す知見が報告されている。運動スキルの発達が言語スキルの発達に影響するとすれば、どのような仮説が考えられるかを論じなさい。
- (3) フェヒナーの法則とスティーブンスの法則のそれぞれについて説明し、比較対照してそれらの意義について論じなさい。
- (4) 理想自己と現実自己の差を自覚した際、現実自己を理想自己に近づけようという動機づけを低めてしまう要因は何か、具体例を用いて論じなさい。

専修大学大学院 文学研究科 入学試験解答用紙 (修士課程 一般・社会人入試)

令和 7 年 9 月 27 日 (土) 実施

科 目 名
專 門 科 目

受 験 番 号	氏 名

心理学専攻

I () ←解答する項目番号を必ず記入してください。

裏面を使用する場合は、こちら側を上に戻して解答すること

採 点	
--------	--

専修大学大学院 文学研究科 入学試験解答用紙 (修士課程 一般・社会人入試)

令和 7 年 9 月 27 日 (土) 実施

科 目 名
專 門 科 目

受 験 番 号	氏 名

心理学専攻

I () ←解答する項目番号を必ず記入してください。

裏面を使用する場合は、こちら側を上に戻して解答すること

採 点	
--------	--

専修大学大学院 文学研究科 入学試験解答用紙 (修士課程 一般・社会人入試)

令和 7 年 9 月 27 日 (土) 実施

科 目 名
專 門 科 目

受 験 番 号	氏 名

心理学専攻

I () ←解答する項目番号を必ず記入してください。

裏面を使用する場合は、こちら側を上に戻して解答すること

採 点	
--------	--

専修大学大学院 文学研究科 入学試験解答用紙 (修士課程 一般・社会人入試)

令和 7 年 9 月 27 日 (土) 実施

科 目 名
專 門 科 目

受 験 番 号	氏 名

心理学専攻

I () ←解答する項目番号を必ず記入してください。

裏面を使用する場合は、こちら側を上に戻して解答すること

採 点	
--------	--

専修大学大学院 文学研究科 入学試験解答用紙 (修士課程 一般・社会人入試)

令和 7 年 9 月 27 日 (土) 実施

科 目 名
專 門 科 目

受 験 番 号	氏 名

心理学専攻

I () ←解答する項目番号を必ず記入してください。

裏面を使用する場合は、こちら側を上に戻して解答すること

採 点	
--------	--

専修大学大学院 文学研究科 入学試験解答用紙 (修士課程 一般・社会人入試)

令和 7 年 9 月 27 日 (土) 実施

科 目 名
専 門 科 目

受 験 番 号	氏 名

心理学専攻

Ⅱ. () ←解答する問題番号を必ず記入してください。

.1 23.

.24

400 .

採
点

令和 8 年度 専修大学大学院 文学研究科 修士課程第Ⅱ期入学試験 (一般・社会人入試)

令和 8 年 2 月 21 日 (土) 実施

科 目 名
専 門 科 目

受 験 番 号	氏 名

心理学専攻

【解答は別紙解答用紙へ】

I. 以下の10項目の中から5項目を選択し、それぞれについて知るところを述べなさい。解答用紙は1葉には1項目のみを解答し、解答した項目番号を () 内に記入しなさい。

- (1) ソシオメーター理論 (socio-meter theory)
- (2) 第三者効果 (third-person effect)
- (3) 四分位範囲 (inter quartile range : IQR)
- (4) 最尤法 (maximum likelihood estimation)
- (5) 反応時間 (reaction time)
- (6) 自己受容感覚 (proprioception/proprioceptive sensation)
- (7) 原始反射 (primitive reflexes)
- (8) 統語的ブートストラッピング (syntactic bootstrapping)
- (9) 性別違和 / 性同一性障害 (gender dysphoria / gender identity disorder)
- (10) 持続エクスポージャー療法 (prolonged exposure therapy)

II. 以下の4問のうちから1問を選択して400文字以上で解答しなさい。解答用紙には、解答した問題番号を () 内に記入しなさい。
ただし、臨床心理学領域を希望するものは必ず (1) を選択すること。

- (1) 描画療法におけるセラピストの機能は、「手間の提供」、「見守りの目」、「共視」と言われます。それぞれについて説明し、どのように治療的に機能するか論じなさい。
- (2) 乳児期のスクリーンタイムが幼児期の発達に与える影響を心理学的な観点から検討したい。スクリーンタイムと関連することが予想される従属変数を提案し、提案の理由を説明しなさい。
- (3) 道路交通法が改正され、自転車走行中におけるスマートフォンの使用が厳罰化された。このような行為が危険である理由を人間の情報処理の観点から論じなさい。
- (4) 対人場面において生起する、他者への接近と回避という対立する欲求に対して、人は言語的・非言語的チャネル間でどのように連関をさせて調整していると考えられるか、具体例を用いて論じなさい。

専修大学大学院 文学研究科 入学試験解答用紙 (修士課程 一般・社会人入試)

令和 8 年 2 月 21 日 (土) 実施

科 目 名
專 門 科 目

受 験 番 号	氏 名

心理学専攻

I () ←解答する項目番号を必ず記入してください。

Blank lined paper with horizontal ruling lines.

裏面を使用する場合は、こちら側を上に戻して解答すること

採 点	
--------	--

専修大学大学院 文学研究科 入学試験解答用紙 (修士課程 一般・社会人入試)

令和 8 年 2 月 21 日 (土) 実施

科 目 名
專 門 科 目

受 験 番 号	氏 名

心理学専攻

I () ←解答する項目番号を必ず記入してください。

Blank lined paper with horizontal ruling lines.

裏面を使用する場合は、こちら側を上に戻して解答すること

採 点	
--------	--

専修大学大学院 文学研究科 入学試験解答用紙 (修士課程 一般・社会人入試)

令和 8 年 2 月 21 日 (土) 実施

科 目 名
專 門 科 目

受 験 番 号	氏 名

心理学専攻

I () ←解答する項目番号を必ず記入してください。

Blank lined paper with horizontal ruling lines.

裏面を使用する場合は、こちら側を上に戻して解答すること

採 点	
--------	--

専修大学大学院 文学研究科 入学試験解答用紙 (修士課程 一般・社会人入試)

令和 8 年 2 月 21 日 (土) 実施

科 目 名
專 門 科 目

受 験 番 号	氏 名

心理学専攻

I () ←解答する項目番号を必ず記入してください。

Blank lined paper with horizontal ruling lines.

裏面を使用する場合は、こちら側を上に戻して解答すること

採 点	
--------	--

令和 7 年度 専修大学大学院 文学研究科 修士課程第 I 期入学試験 (一般・社会人入試)

令和 6 年 9 月 28 日 (土) 実施

科 目 名
専 門 科 目

受 験 番 号	氏 名

心理学専攻

【解答は別紙解答用紙へ】

I. 以下の 10 項目の中から 5 項目を選択し、それぞれについて知るところを述べなさい。解答用紙は 1 葉には 1 項目のみを解答し、解答した項目番号を () 内に記入しなさい。

- (1) 片側検定 (one-tailed test)
- (2) 社会的インパクト理論 (social impact theory)
- (3) カッパ係数 (kappa coefficient)
- (4) オープンダイアログ (open dialogue)
- (5) 過剰模倣 (over-imitation)
- (6) コホート系列計画 (cohort-sequential design)
- (7) 分化強化 (differential reinforcement)
- (8) 認知症の行動・心理症状 (BPSD : Behavioral and psychological symptoms of dementia)
- (9) 自己確証動機 (self-verification motive)
- (10) 基本味 (primary tastes / basic tastes)

II. 以下の 4 問のうちから 1 問を選択して 400 文字以上で解答しなさい。解答用紙には、解答した問題番号を () 内に記入しなさい

ただし、臨床心理学領域を希望するものは必ず (1) を選択すること。

- (1) 描画検査の例を二つ挙げ、検査対象者や実施目的などを含めて、それぞれの検査の特徴を説明しなさい。
- (2) 心理学実験を実施する際、実験者が意図せずに実験参加者の行動に影響を及ぼしてしまう実験者効果や、実験参加者が意識するしないにかかわらずに実験者の期待に応えようとしてしまうピグマリオン効果が生じてしまう懸念がある。このような望ましくない状況を回避するための方策について論じなさい。
- (3) 乳幼児を対象とした実験ではパペットがよく用いられるが、近年、社会的認知の発達を検討する研究で、人間の代わりにパペットを用いることの問題点が指摘されている。幼児にパペットとのやり取りを求める実験を例に挙げて、パペットを用いることの利点と問題点を議論しなさい。
- (4) 単独の意思決定に比較して集団意思決定の質が劣るとき、その理由と考えられる集団討議場面で生じやすい現象を指摘し、集団意思決定が「3 人寄れば文殊の知恵」となる条件を論じなさい。

令和 7 年度 専修大学大学院 文学研究科 修士課程第Ⅱ期入学試験 (一般・社会人入試)

令和 7 年 2 月 15 日 (土) 実施

科 目 名
専 門 科 目

受 験 番 号	氏 名

心理学専攻

【解答は別紙解答用紙へ】

I. 以下の 10 項目の中から 5 項目を選択し、それぞれについて知るところを述べなさい。解答用紙は 1 葉には 1 項目のみを解答し、解答した項目番号を () 内に記入しなさい。

- (1) 高次脳機能障害 (higher brain dysfunction)
- (2) 複雑性 PTSD (complex post-traumatic stress disorder: CPTSD)
- (3) ソーシャル・スナッキング (social snacking)
- (4) 条件即応モデル (contingency model)
- (5) 確率密度関数 (probability density function)
- (6) 棄却域 (rejection region)
- (7) 流動性知能と結晶性知能 (fluid intelligence, crystallized intelligence)
- (8) レミニセンス・バンプ (reminiscence bump)
- (9) 回避学習 (avoidance learning)
- (10) 逆向マス킹 (backward masking)

II. 以下の 4 問のうちから 1 問を選択して 400 文字以上で解答しなさい。解答用紙には、解答した問題番号を () 内に記入しなさい
ただし、臨床心理学領域を希望するものは必ず (1) を選択すること。

- (1) 不眠障害 (Insomnia Disorder) についてその改善に向けた心理的介入法について説明しなさい。
- (2) 心理実験において複数の条件を設定する場合、試行順についてカウンターバランスを取ることが多い。その理由について説明しなさい。
- (3) 発達心理学の知見の多くが、西欧や北アメリカで育った子どもを対象とした研究によって得られていることの問題点を指摘しなさい。また、発達の文化間比較を行うことは、ヒトの心の発達の解明において、どのような貢献をするか説明しなさい。
- (4) 抑うつ者が自己批判を循環させてしまう情報処理過程について、自己スキーマという言葉を用いて説明した上で、自己批判の循環を断ち切るために有効と考えられる方策を論述しなさい。

令和6年度 専修大学大学院 文学研究科 修士課程第Ⅰ期入学試験 (一般・社会人入試)

令和5年9月23日(土) 実施

科 目 名
専 門 科 目

受 験 番 号	氏 名

心理学専攻

【解答は別紙解答用紙へ】

I. 以下の10項目の中から5項目を選択し、それぞれについて知るところを述べなさい。解答用紙は1葉には1項目のみを解答し、解答した項目番号を（ ）内に記入しなさい。

- (1) 四分位範囲 (interquartile range)
- (2) トークンエコノミー法 (token economy)
- (3) 栄光浴 (basking in reflected glory)
- (4) 条件反応の消去 (extinction)
- (5) ジェンセンの環境閾値説 (environmental threshold theory)
- (6) 境界人 (marginal man)
- (7) ネガティブ・プライミング (negative priming)
- (8) 三つ山課題 (three-mountains test)
- (9) 共分散分析 (analysis of covariance)
- (10) 合理的配慮 (reasonable accommodation)

II. 以下の4問のうちから1問を選択して400文字以上で解答しなさい。解答用紙には、解答した問題番号を（ ）内に記入しなさい。

ただし、臨床心理学領域を希望するものは必ず(1)を選択すること。

- (1) 自閉スペクトラム症 (ASD: Autism Spectrum Disorder) と注意欠如・多動症 (ADHD: Attention-Deficit/ Hyperactivity Disorder) のそれぞれの特徴を挙げ、両者の類似点と相違点について説明しなさい。
- (2) 他人種効果とは何かを説明をしなさい。次に、他人種効果が乳幼児の顔知覚の発達において、どのような意義を持つのかを考察しなさい。
- (3) 本日あなたが経験した出来事において非宣言的記憶が影響した行動もしくは判断を1つあげなさい。そして、その行動もしくは判断が非宣言的記憶に影響されたことを実証的に確かめる研究計画を立案しなさい。
- (4) 対人場面において欲求不満 (frustration) を引き起こす原因を、葛藤、欠乏そして喪失に分けて具体例を挙げながら説明し、それぞれに想定されるストレス反応について論じなさい。

令和6年度 専修大学大学院 文学研究科 修士課程第Ⅱ期入学試験 (一般・社会人入試)

令和6年2月17日(土) 実施

科目名
専門科目

受験番号	氏名

心理学専攻

【解答は別紙解答用紙へ】

I. 以下の10項目の中から5項目を選択し、それぞれについて知るところを述べなさい。解答用紙は1葉には1項目のみを解答し、解答した項目番号を（ ）内に記入しなさい。

- (1) 遊戯療法 (play therapy)
- (2) 分散分析 (analysis of variance)
- (3) 灰白質 (gray matter)
- (4) リスキー・シフト (risky shift) とコーシャス・シフト (cautious shift)
- (5) リフレーミング (reframing)
- (6) ホスピタリズム (hospitalism)
- (7) 関係的自己 (relational self)
- (8) 馴化-脱馴化法 (habituation method)
- (9) 最小二乗法 (least square method)
- (10) TOT現象 TOT phenomenon (tip-of-tongue phenomenon)

II. 以下の4問のうちから1問を選択して400文字以上で解答しなさい。解答用紙には、解答した問題番号を（ ）内に記入しなさい。

ただし、臨床心理学領域を希望するものは必ず (1) を選択すること。

- (1) 心理臨床の実践においては、スーパービジョンを受けることが重要・必要であると言われている。スーパービジョンについて、その意義を含めて知るところを述べなさい。
- (2) 視覚刺激を提示するインターネットを介した心理学的なオンライン実験を行う際に注意すべき事項を理由を挙げて述べなさい。
- (3) 新奇語を耳にした際、多くの場合、その語が指し示す意味の候補が数多く存在するため、新奇語の意味を正確に特定することは難しい。この問題を解決するために、乳幼児が使用していると考えられる手がかりを1つ挙げて説明しなさい。また、その手がかりを使用していることを確認するための、実験計画を立案しなさい。
- (4) 印象形成は入手した情報の単純加算によって生じない。印象形成の下位位相である「情報の収集」と「推論」のそれぞれに分けて、単純加算とはならない理由として考えられる傾向や現象について論じなさい。